別記様式第7号（第16条第3項関係） No.7(to be submitted by examiners)

姓、名、(ミドルネーム)順に記載。

Last name, first name, middle name

最終試験の結果の要旨

Summary of Presentation and Oral Examination

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 博士の専攻分野の名称 | 博士（　○学　） | 氏名Name | 霞　太郎orKASUMI TARO |
| 学位授与の条件 | 学位規則第4条第1・2項該当 |
| 論　文　題　目 Title of DissertationAbsdefg hijklmn opqrstu ・・・・・・・（・・・・・・・・日本語訳 Japanese・・・・・・・・・・）職名を必ず入れてください。The title musty be filled in. |
| 最終試験担当者主　　査　　　教授　　　広島　一郎　　　　　　　　印審査委員　　　教授　　　○○　○○　　　　　　　　　　　押印（シャチハタ不可）Seal or Signature審査委員　　　准教授　　△△　△△　　　　　　　　　　　 |
| 〔最終試験の結果の要旨〕（一行あける）blank判　　定　　合　　格（一行あけるblank上記３名の審査委員会委員全員が出席のうえ，令和○○年○○月○○日の第○○回広島大学研究科発表会（医学）及び令和○○年○○月○○日本委員会において最終試験を行い，主として次の試問を行った。（一行あける）blank　１□（全角一字分あけて項目を記入する）　２　　・　・　・（一行あける）blankこれらに対して極めて適切な解答をなし，本委員会が本人の学位申請論文の内容及び関係事項に関する本人の学識について試験した結果，全員一致していずれも学位を授与するに必要な学識を有するものと認めた。・主論文の題目（日本語訳を含む）は，「③論文目録」「④論文内容要旨」とアルファベットの大文字・小文字やフォント，句読点まですべて一致させてください。・掲載雑誌の記載は不要です。・当該書類は審査委員会が作成するものです。主語が「私は」「我々は」等にならないようにしてください。「霞　太郎」（申請者）が書いたように読める文章は修正してください。・日本語の場合は2,000字以内，英語の場合は1,000word以内で作成してください。・記入例は一枚にしていますが，作成すると二枚に及びます。片面印刷してください。・The title of dissertation (both English and Japanese) must be exactly the same as written on ③Catalogue (論文目録) and ④Abstract (論文内容要旨), including font, and punctuation marks.・Journal information is not required.・The document are prepared by the examination committee. Make sure that the subject is not "I" or "we". Please correct sentences that can be read by applicant.・The abstract must contain within 2,000 characters in Japanese or 1,000 words in English. ・One-sided printing. |